

長崎県地学会誌

第 47 号

1987

目 次

研究報告

佐世保地区における地震波の特性 柏原公二郎 1

日曜地質巡検会記事

北高小長井町付近の玄武岩と火山灰層 (第129回) 副島猛俊・山口修弘 11

戸根鉦山のマンガン鉦と谷門山の石材 (第132回) 近藤 寛・松尾 司 14

川棚町弘法岳周辺の地質 (第133回) 阪口和則・高嶺忠彦 20

昭和62年度研究発表会講演要旨 22

紹 介

「海の相談室」トピックス 鎌田泰彦 28

地質文献目録

長崎県土地分類基本調査「表層地質図」における参考文献目録 鎌田泰彦 29

長崎県地学会記事 39, 表紙 2, 3

昭和62年10月

長崎県地学会

長崎県地学会 昭和62年度総会・研究発表会

日時：昭和62年6月28日(日) 午前10時～午後4時20分

会場：長崎大学教養部視聴覚教室

総合司会 小田 忠昭(長崎北陽台高)・松尾 司(長崎西高)

開会のことば……………副会長 石川 直衛(長崎西高)

研究発表会(*印は発表者) 10:00～12:15

座長 松尾 泰博(長崎東高)

1. 琴海町村松付近の地質……………近藤 寛(長崎大・教育)
2. 西彼杵変成岩類中の含ザクロ石単斜輝岩と角閃石岩……………西山 忠男(九州大・理)
3. 相ノ島およびその周辺の島々の地質……………阪口 和則(川棚高)

座長 鶴田 勝也(長崎南高)

4. 長崎市中～西部の地質と火山層序……………布袋 厚(長崎大・医)
5. 長崎火山地域に分布する川平閃緑岩類について……………

* 鳴川 信行(福島中)・田島 俊彦(小江原中)
永野 清経 彦彦(日見中)
川原 和博(対馬高)・野口 英二

6. 壱岐島で最近おこなわれた試錐について……………

* 竹下 寿 林 茂(瀬戸小)
浦川 虎郷(鯨伏中)・山内 正志(武生水中)
松野 周二(初山中)・林 徳衛

座長 勝 幸八(長崎北高)

7. 長崎火山地域を構成する火成岩類について
——溶岩類および火砕岩類の噴出の仕方——……………田島 俊彦(小江原中)
8. 五島鬼岳の火山活動……………寺井 邦久(西彼杵高)
9. 本明川における地学教材的研究 ……* 江頭 徹(長田小)・鎌田 泰彦(長崎大・教育)

役員会 12:15～13:10

特別講演 13:10～14:40 講師紹介……………荒生 公雄(長崎大・教育)
東アジアの地震活動……………京都大学防災研究所 理学博士 尾池 和夫先生

休憩 14:40～14:50

昭和62年度総会 14:50～15:20 議長 白石 成美(口加高)・記録 藤田 光(長崎西高)

会長挨拶……………会長 鎌田 泰彦(長崎大・教育)
昭和61年度会務報告, 昭和62年度事業案……………近藤 寛(長崎大・教育)
昭和61年度会計報告, 昭和62年度予算案……………浅岡 哲人(長崎市役所)
昭和61年度会計監査報告 ……原田 米一(原田医院)・村川 寿郎(長崎土木事務所)
昭和62・63年度役員選挙報告……………丸山 稜人(小島中)
20年会員表彰……………会長 鎌田 泰彦

174 副島 猛俊 175 渡辺 博光 180 田中 大二 181 島野 謹二
186 久保良之助 190 林田 輝雄 196 野村 幸平 198 有永 義光
賛助会員 二松堂 クラブ会員 長崎西高地学部

特別会員推挙……………会長 鎌田 泰彦

59 西村 進 180 田中 大二 181 島野 謹示

海外報告 15:20～16:20

カナディアンロッキーと石油恐竜の街——カルガリーで過ごした一年——

……………松岡 数充(長崎大・教養)

開会のことば……………副会長 榮岩 吉郎(佐世保南高)

懇親会 17:00～19:00……………会場：割烹「仲正」(長崎市岩川町7-5)